

夏季の節電対策について

今後、夏場の冷房等による大幅な電力需要の増加により、突発的な大規模停電の発生や計画停電の実施が懸念されることから、国の電力需給緊急対策本部は、5月13日に「夏期の電力需給対策について」を発表し、大口需要家・小口需要家・家庭の各部門とも、同じ▲15パーセントの節電目標を示しました。

大規模停電や計画停電による県民生活や県内経済への影響は極めて深刻であることから、秋田県は、県有施設の節電目標を、▲15パーセントを上回る▲20パーセント以上とすることとし、率先して節電に取り組むこととしました。

町民の皆様も、▲20パーセントの節電目標達成に向けて、ご協力をお願いします。

節電対策の実施期間：7月1日から9月9日までの平日の9時から20時まで

※重点時間帯（13時～15時）は夏季の電力使用のピークです。

◇家庭での取組ポイント

- ・消費電力の大きな電気機器の使用を控えましょう！
 - ・特に、重点時間帯での使用や、複数同時の使用は控えましょう！
- ※任意のご協力をお願いするものです。無理な節電をお願いするものではありません。

《消費電力の目安》



1400W



1400W



1300W



1000W



700W



400W

家庭でできる節電の取組(例)と節電の目安

夏の日中の在宅世帯では、平均して約1,200Wの電力を消費しています。

次の取組(例)を参考として、削減率の合計が20%を超えるように、各家庭での節電にご協力ください。

節電の取組(例)	節電の目安		チェック
○エアコンの冷房設定温度は、28℃にしましょう。 (設定温度を26℃から28℃に上げた場合)	10%	▲130W	
○「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげましょう。 エアコンの節電になります。	10%	▲130W	
○エアコンを止めて、扇風機を使いましょう。 (熱中症などに注意し、無理のない範囲で行いましょう)	50%	▲130W	
○不在の部屋や明るい室内は、消灯しましょう。	10%	▲130W	
○冷蔵庫の設定温度は「強」から「中」に切り替え、扉をあける時間と回数を減らし、詰め込みをやめましょう。	10%	▲130W	
○テレビを省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消しましょう。	10%	▲130W	
○使用しない電気機器は、コンセントからプラグを抜きましょう。スイッチ付き節電タップを利用すれば便利です。	10%	▲130W	
節電による削減率と削減消費電力の合計		% ▲	W

《消費電力の大きな電気機器の使用について》

- ★IHクッキングヒーター、電子レンジ、アイロン、ジャー炊飯器、洗濯乾燥機、オーブントースター、ドライヤー、掃除機、食器洗い乾燥機などは大きな電力を消費します。
- ★ピーク時間帯での使用や、複数同時の使用は控えましょう。
- ★使用時間帯をできるだけ早朝や夜間、又は土日によらしましょう。※熱中症などに注意し、無理のない範囲で取組んでください。